

2012 年度

大阪大学大学院人間科学研究科修了生 及び
人間科学部卒業生の生活と意識に関する調査結果

2013 年 3 月 25 日 実施

配布数 163 回収数 119 (回収率 73 %)

(アンケート用紙は末尾に添付)

大阪大学大学院人間科学研究科 評価委員会

このアンケート調査は、本学部卒業生および本研究科修了生の在学中の生活と意識を明らかにするために行われた。アンケート用紙は平成 24 年度卒業式当日(2013 年 3 月 25 日)、人間科学部本館 51 教室で開催された学位授与式において式の出席者に配布され、室内で記入、退室時に回収された。

アンケートは学生自身、学生生活のこと、大学教育や学生支援、本学部・研究科に関する事項等、38 の質問項目から構成されている。

以下、アンケートの設問順に各問の集計結果を図表で示す。

問 1. 性別

表 1 回答者の性別

	人数	%
1. 女性	63	52.9
2. 男性	56	47.1
計	119	

問 2. 卒業、修了の内訳

表 2 回答者の卒業・修了内訳

	人数	%
1. 人間科学部	71	59.7
2. 大学院人間科学研究科 博士前期課程	43	36.1
3. 大学院人間科学研究科 博士後期課程	5	4.2
計	119	

問 3. 所属学科目／学系

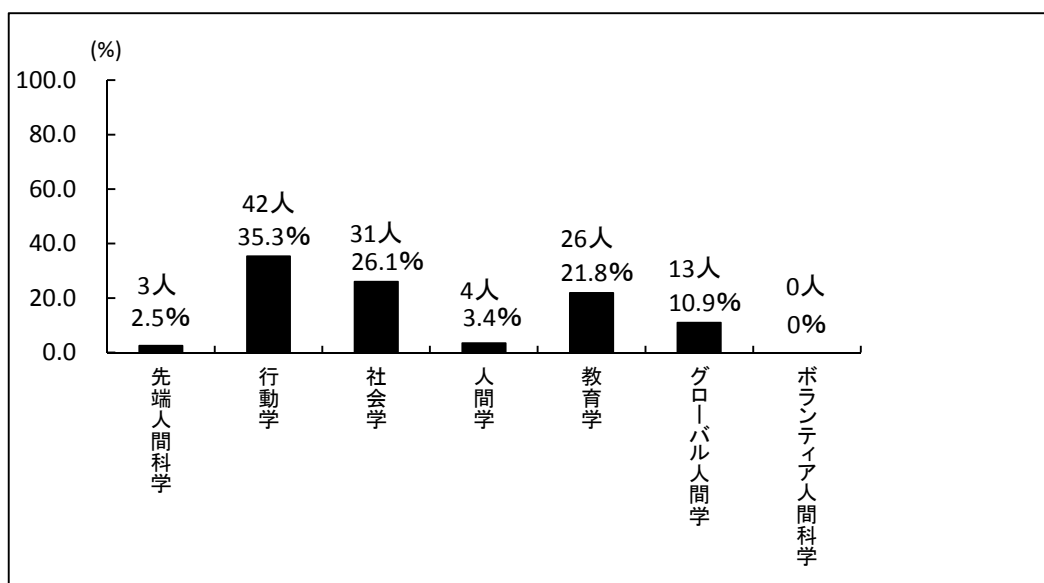


図 1 所属各科目／学系の内訳

問 4. 卒業・修了後の進路

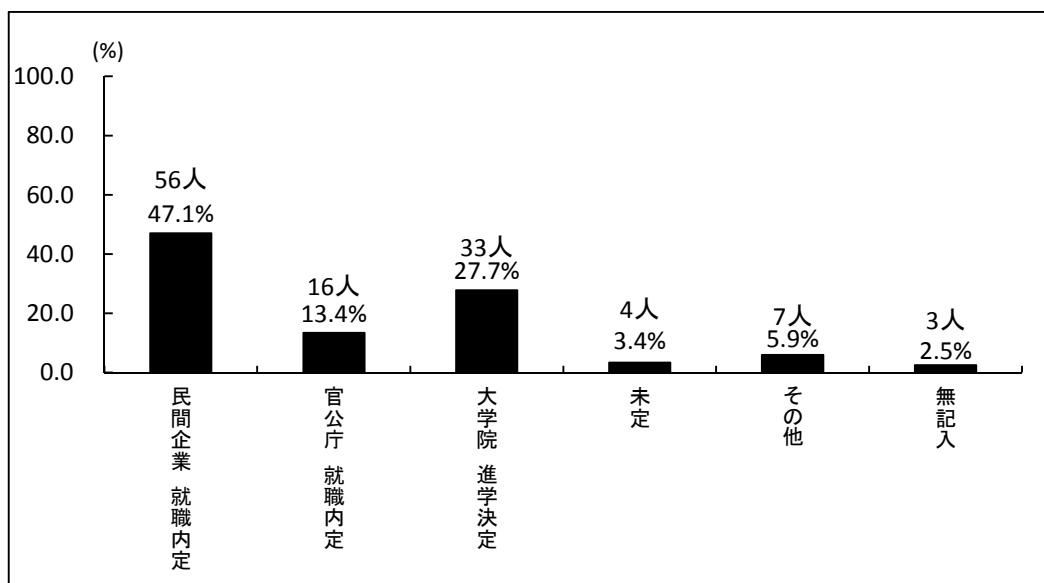


図 2 卒業・修了後の進路

学生生活または院生生活について

問 5. 本学部／本研究科を選んだ理由（複数回答可）

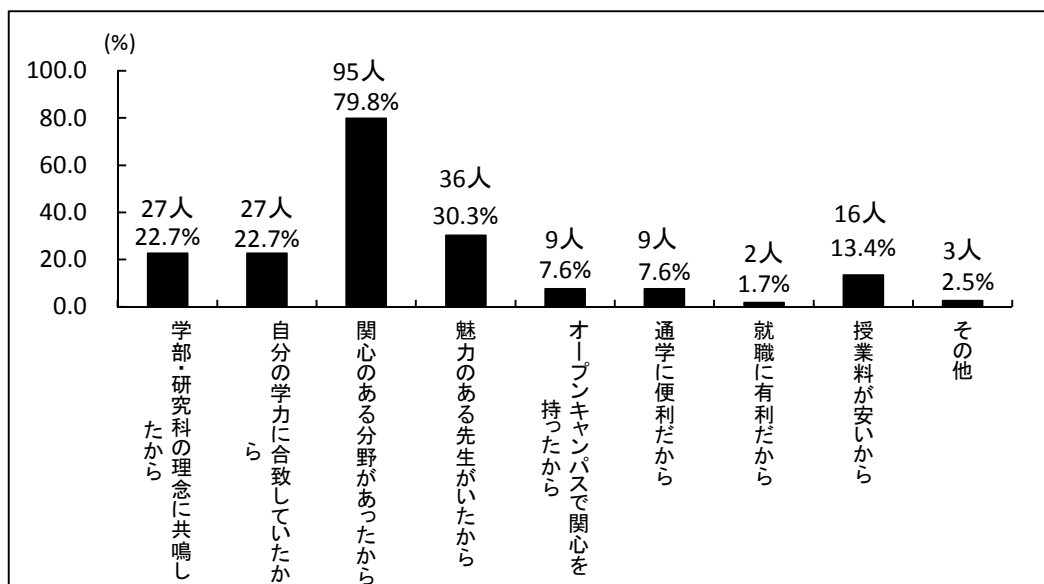


図 3 本学部／本研究科を選んだ理由

問 6. 入学前のオープンキャンパス参加状況

表 3 オープンキャンパス参加内訳

	人数	%
1. 参加した	33	27.7
2. 参加しなかった	85	71.4
無記入	1	0.8
計	119	

問 7. 学科目を決める時の情報について (学部卒業生のみ)

表 4 学科目の情報について

	人数	%
1. 十分与えられた	17	23.9
2. まあ与えられた	40	56.3
3. あまり与えられなかった	12	16.9
4. 全然与えられなかった	1	1.4
無記入	1	1.4
計	71	

問 8. 学科目の選択理由 (学部卒業生のみ/複数回答可)

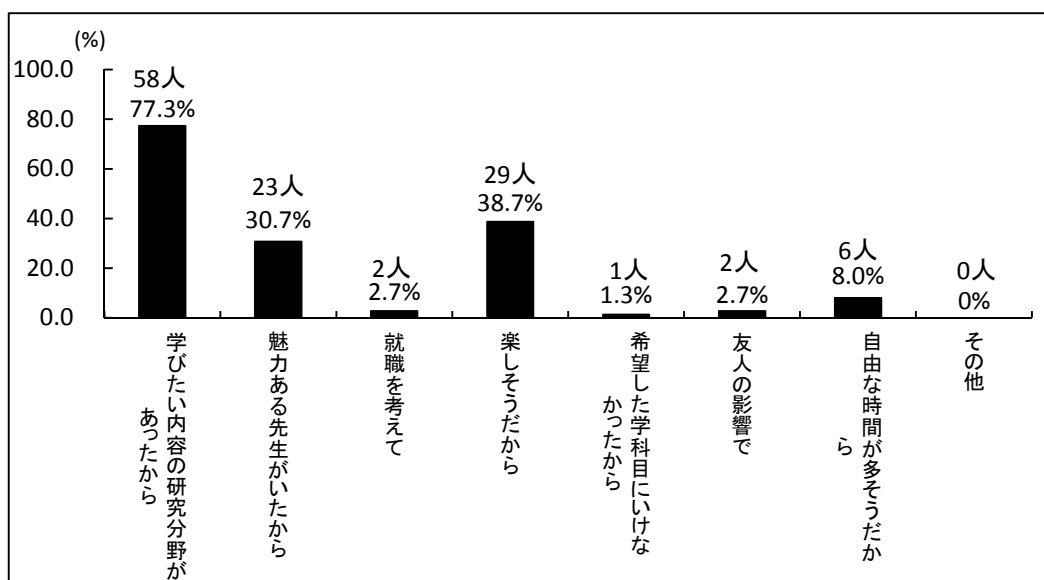


図 4 学科目の選択理由について

問 9. 学生（院生）生活で力を注いだ活動事項について

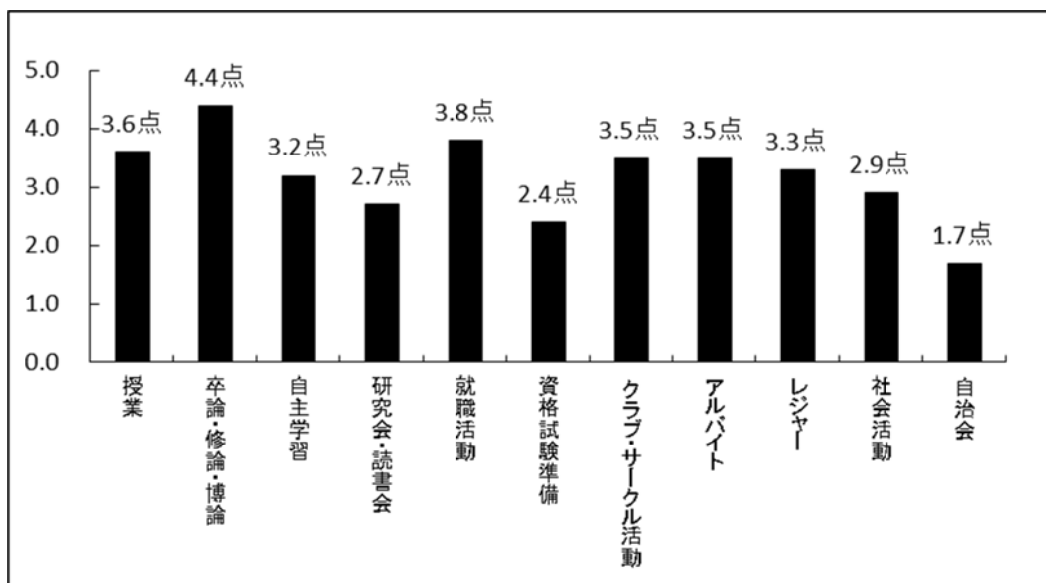


図 5 学生（院生）時代に力を注いだ活動事項

図 5 は学生／院生生活における 11 の活動事項に関して、それぞれどの程度力を注いだかについて評価を求めた結果の平均値である。「非常に力を注いだ」を 5 点、「まあ力を注いだ」を 4 点、「どちらともいえない」を 3 点、「あまり力を注がなかった」を 2 点、「力を注がなかった」を 1 点とした。平均値が高いほどその活動に対し力を注いだと評価されたことを意味している。

全学共通教育（豊中キャンパス）のカリキュラムについて

問 10～14 は編入生を除く学部卒業生のみが回答。該当者は 61 名。

問 10. 「教養教育科目」の必要性について（編入生を除く学部卒業生のみ）

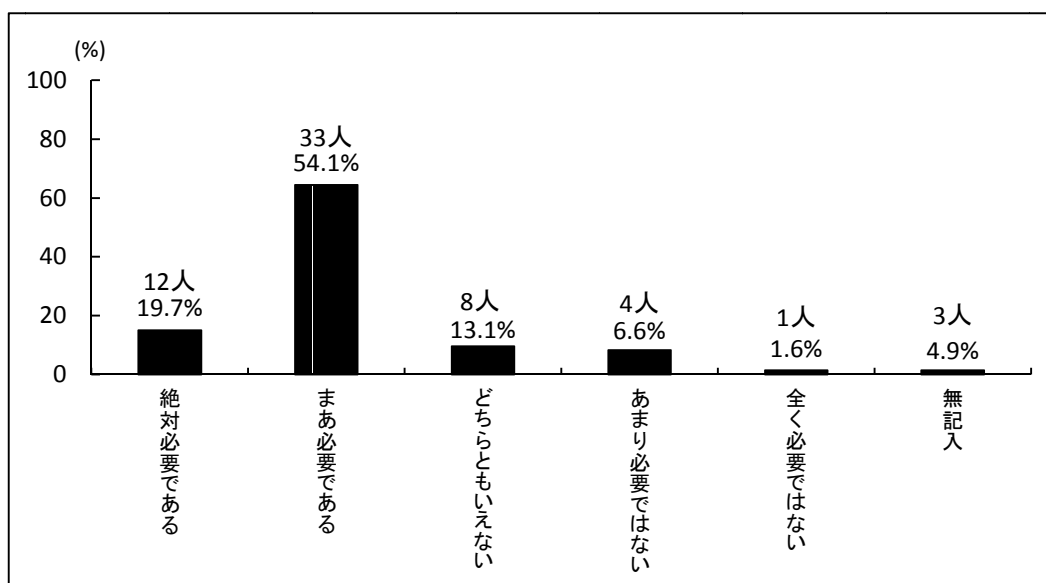


図 6 「教養教育科目」の必要性について

問 11. 「外国語教育科目」の必要性について（編入生を除く学部卒業生のみ）

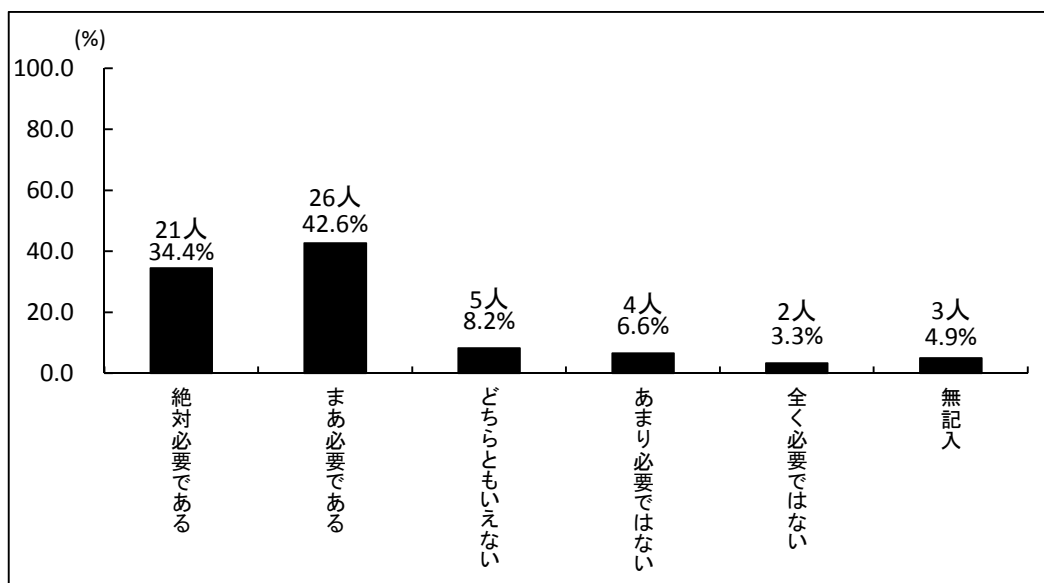


図 7 「外国語教育科目」の必要性について

問 12. 「情報処理教育科目」の必要性について（編入生を除く学部卒業生のみ）

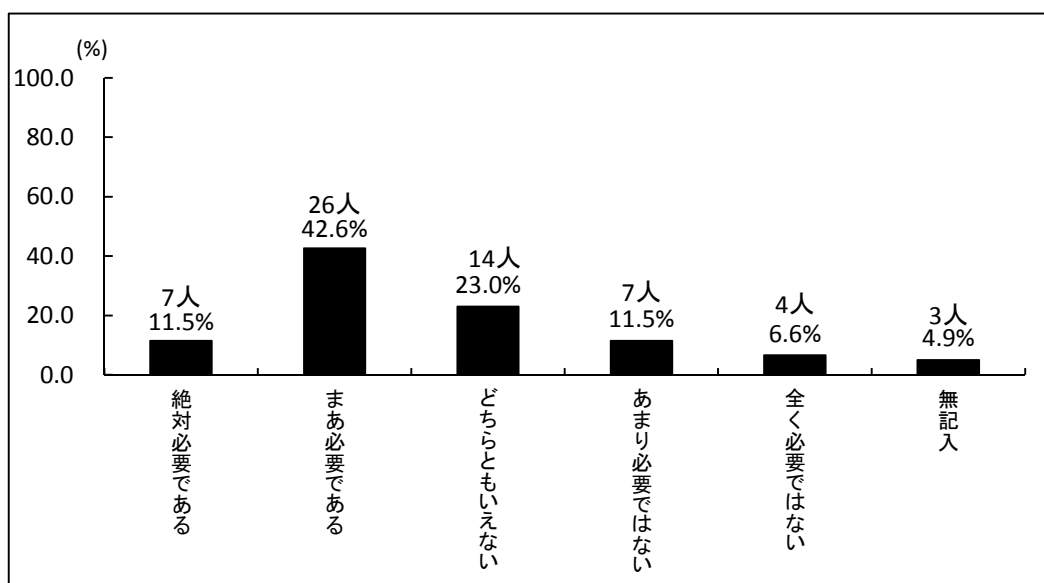


図 8 「情報処理教育科目」の必要性について

問 13. 「健康・スポーツ教育科目」の必要性について（編入生を除く学部卒業生のみ）

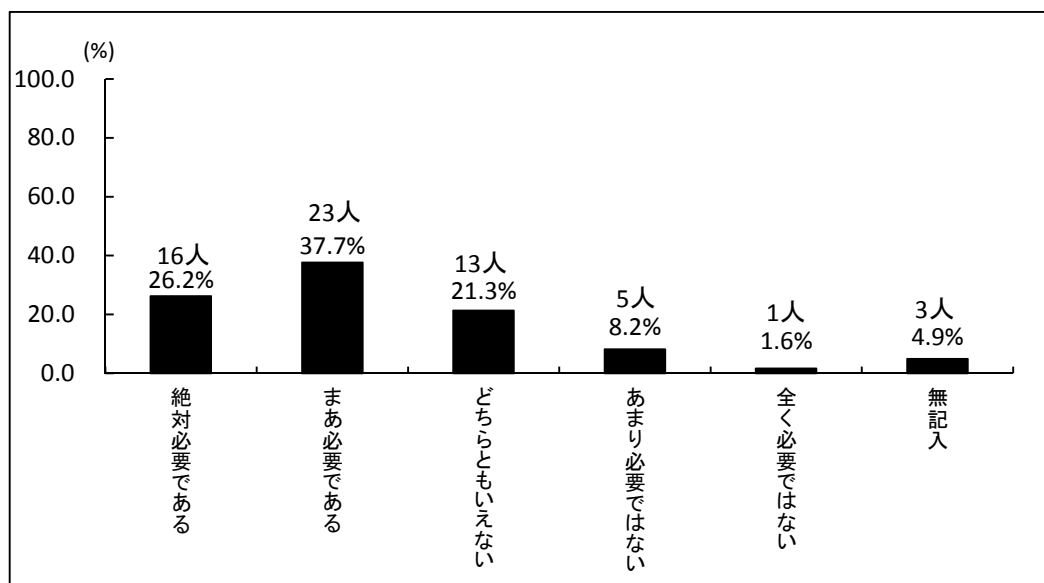


図 9 「健康・スポーツ教育科目」の必要性について

問 14. 「専門基礎教育科目」（統計学 A-I、統計学 A-II、数学 A、数学 B）の必要性について
（編入生を除く学部卒業生のみ）

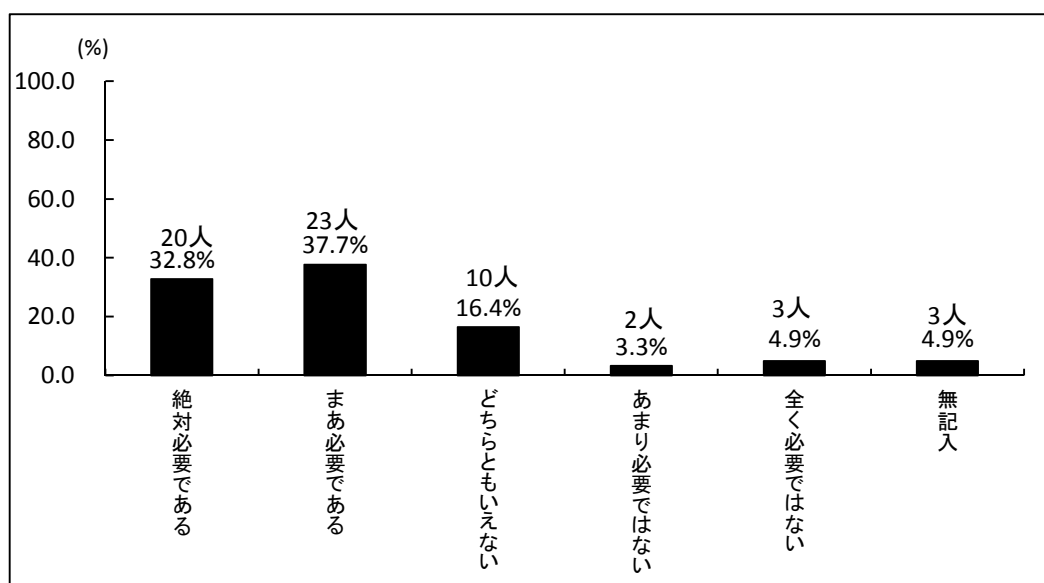


図 10 「専門基礎教育科目」の必要性について

専門課程（吹田キャンパス）のカリキュラムについて

問 15 は学部卒業生のみが回答。該当者は 71 名。

問 15. 「実験実習」の卒業に必要な単位数について（学部卒業生のみ）

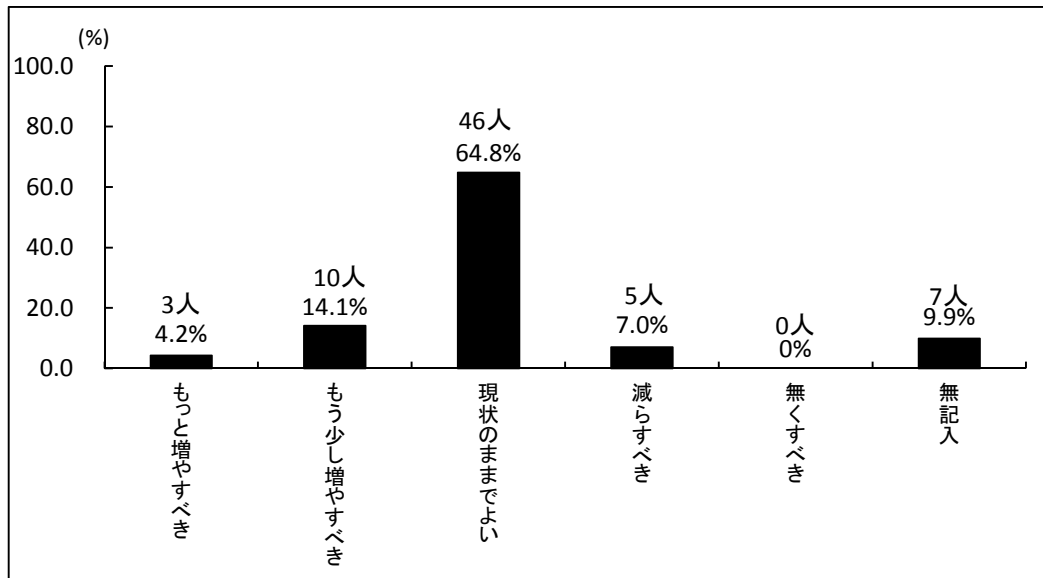


図 11 「実験実習」の単位数について

問 16. 「講義」の卒業に必要な単位数について

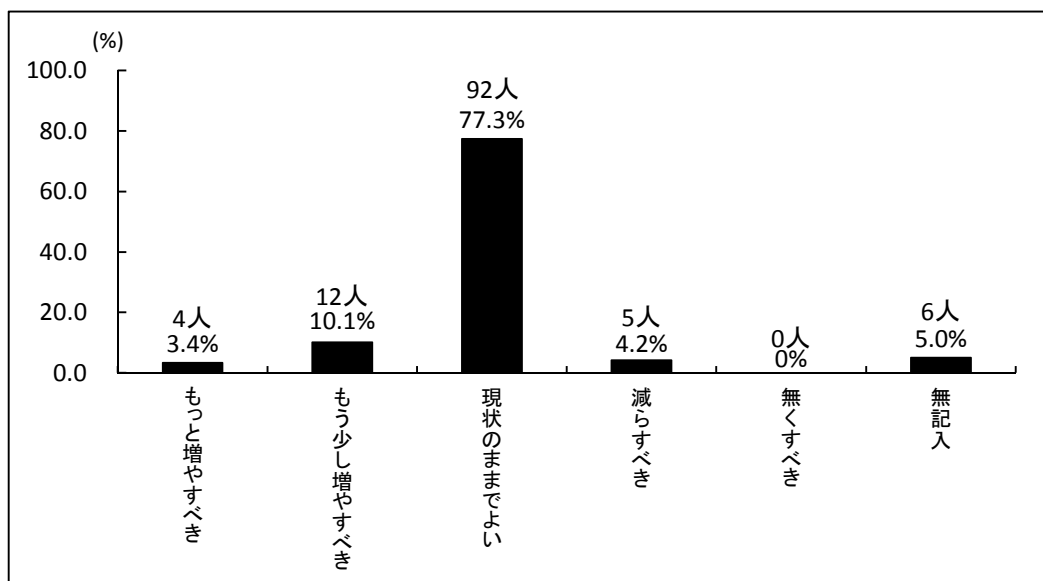


図 12 「講義」の単位数について

問 17. 「演習」の卒業に必要な単位数について

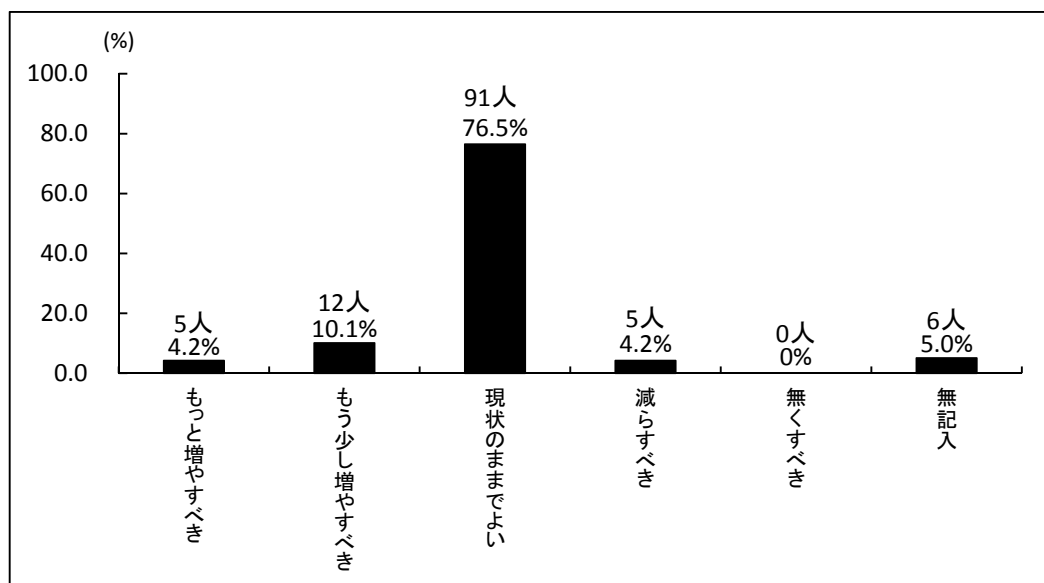


図 13 「演習」の単位数について

問 18. 卒業する為に、卒業論文または修士論文が必要になっていることについて

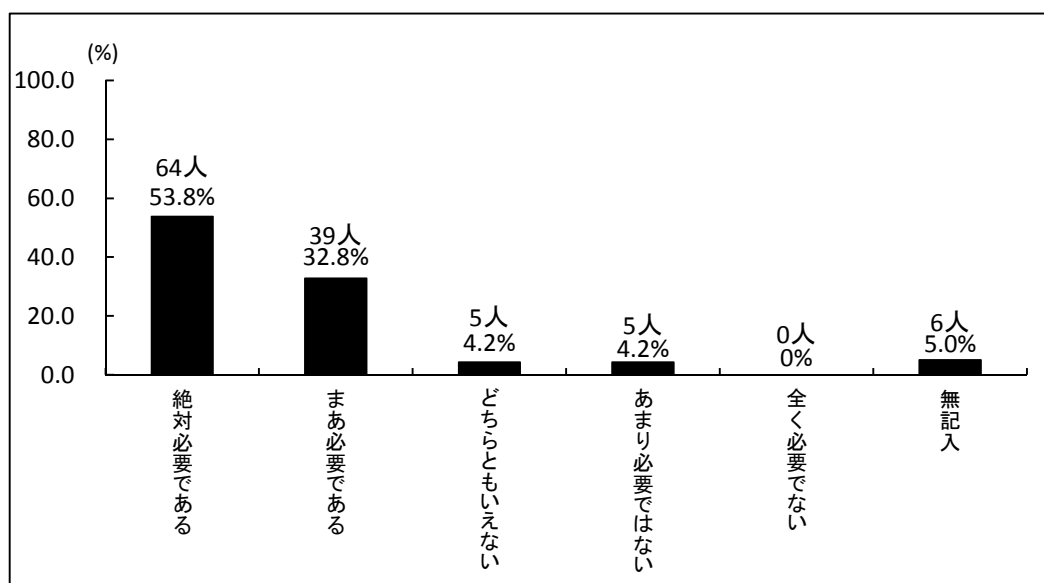


図 14 卒業論文または修士論文について

問 19. 卒業に必要な総単位数について

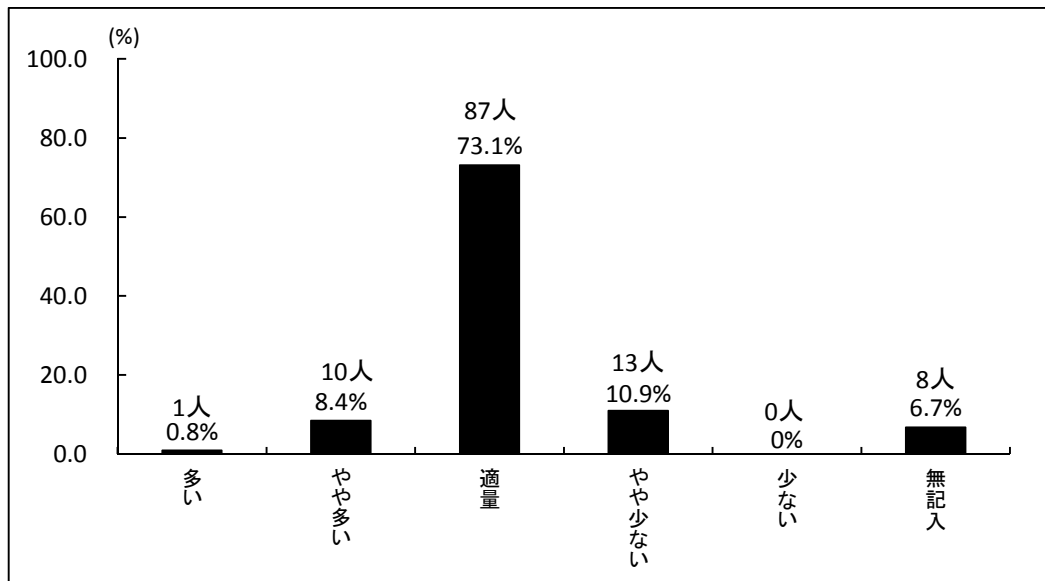


図 15 総単位数について

問 20. 本学部または本研究科で身に付いたこと（複数回答可）

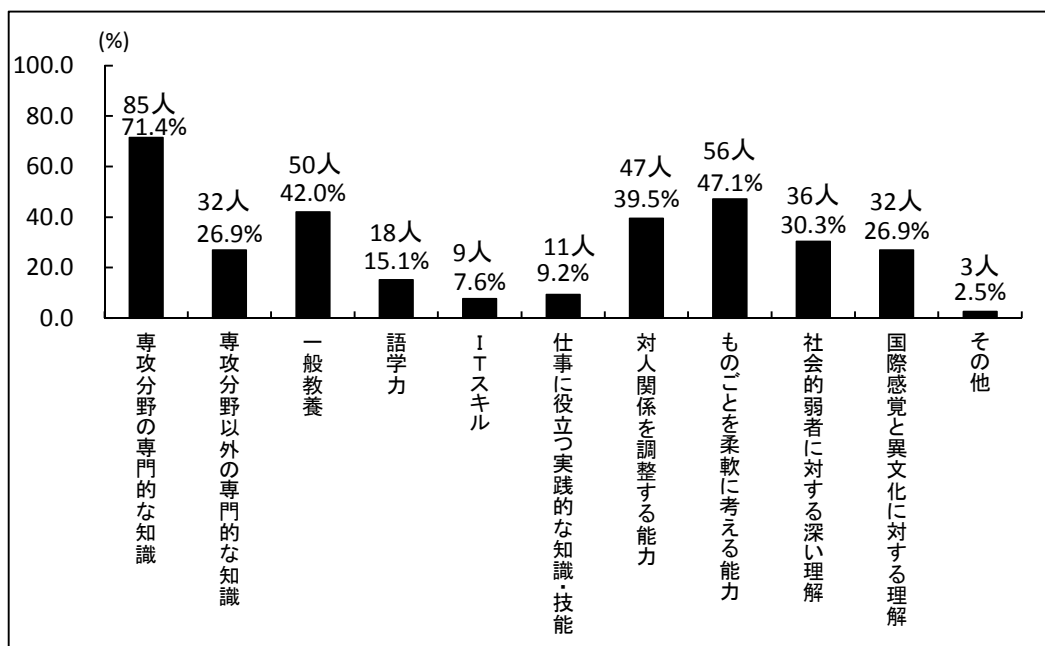


図 16 身についたことについて

問 21. 本学部または本研究科でもっと身に付けられると良いと思うこと（複数回答可）

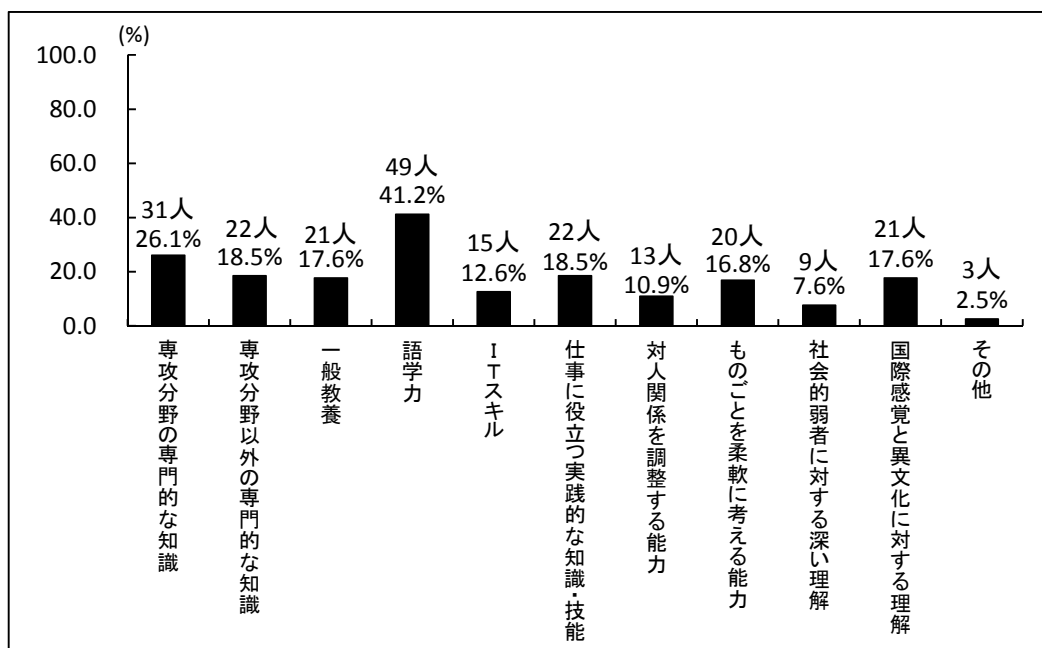


図 17 もっと身に付けられると良いことについて

インターンシップについて

問 22 .在学中、インターンシップに参加した状況

表 5 インターンシップ参加状況

	人数	%
1. 参加した	39	32.8
2. 参加しなかった	73	61.3
無記入	7	5.9
計	119	

問 23～27 はインターンシップに参加した人のみ回答（該当者 39 名）。

問 23 .参加した学年（参加した学生のみ／複数回答可）

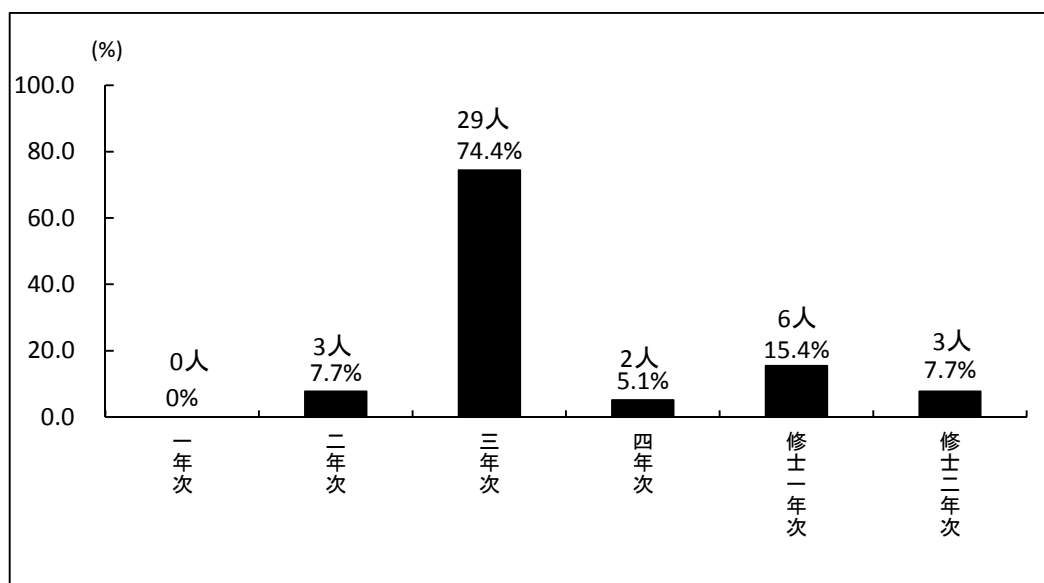


図 18 参加した時期について

問 24 .期間について（参加した学生のみ／複数回答可）

表 6 期間の内訳

	人数	%
1. 数日程度	11	28.2
2. 1～3週間程度	27	69.2
3. 1ヶ月以上	4	10.3

問 25 .受入先について（参加した学生のみ／複数回答可）

表 7 受入先の内訳

	人数	%
1. 一般企業	32	82.1
2. 官公庁	5	12.8
3. 非営利団体	6	15.4

問 26 .インターンシップ授業（インターンシップ A）等の履修について（参加した学生のみ）

表 8 履修の内訳

	人数	%
1. 履修した	18	46.2
2. 履修しなかった	21	53.8

問 27. インターンシップは就職活動や進路決定に役立つかについて（参加した学生のみ）

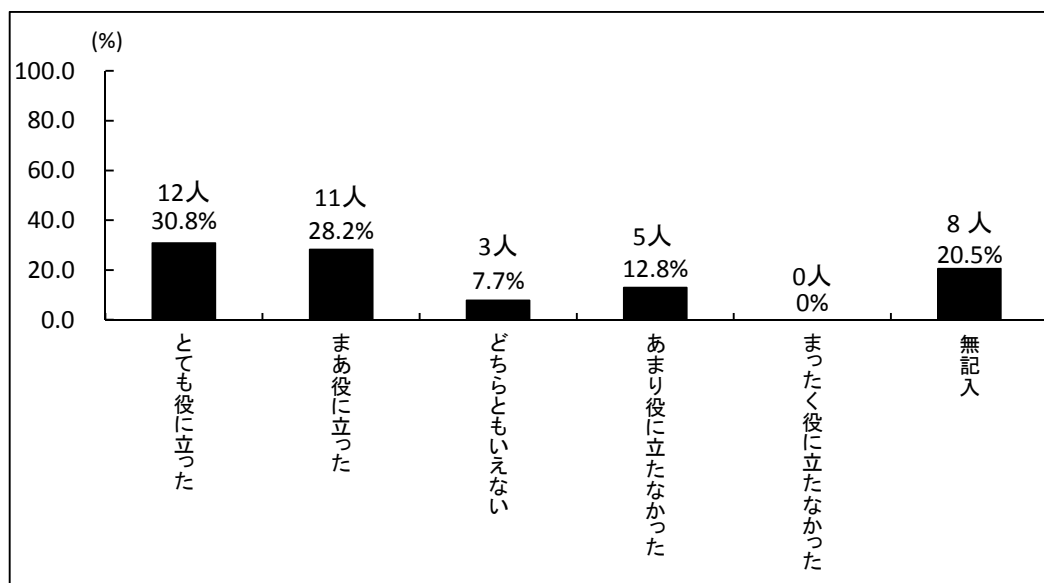


図 19 インターンシップの役立ちについて

問 28. キャリアを考える様な授業が、カリキュラムに組み込まれる必要があるか

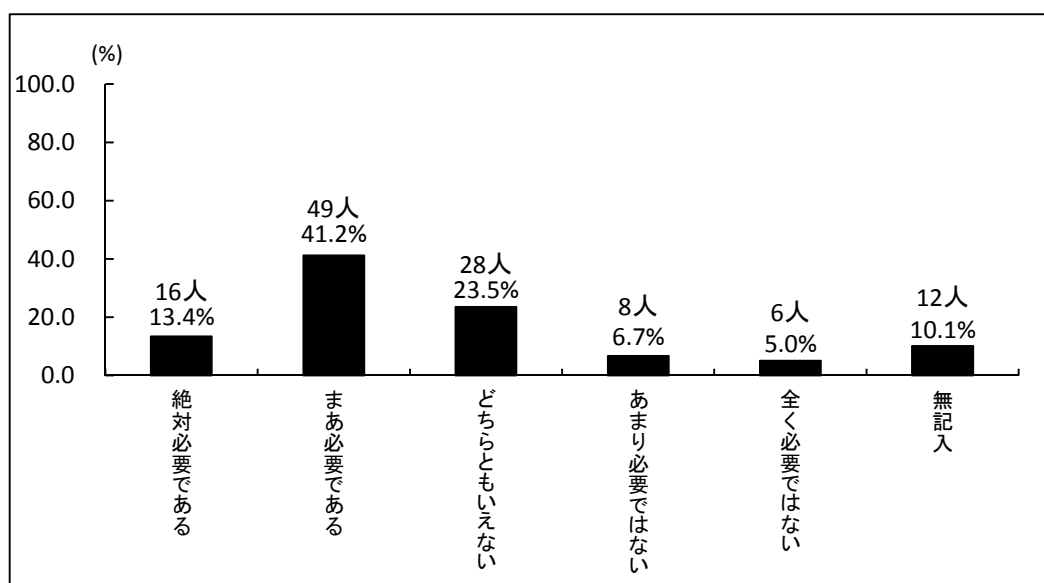


図 20 キャリア教育の必要性について

就職活動について

問 29～31 は就職活動をした人のみ回答（該当者 74 名）。

問 29 .就職活動にあたって、役に立った（重要だった）ものを順に2つ選んでください

（就職活動した学生のみ／2 項目選択）

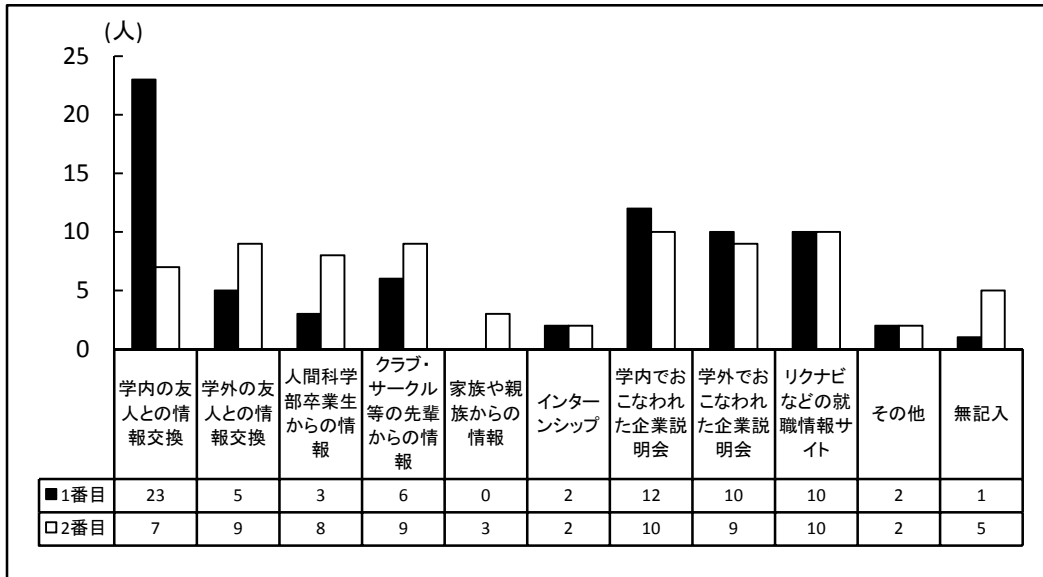


図 21 就職活動で役に立ったものについて

図 21 は就職活動における 9 の事項に関して、役に立った（重要だった）順に2つ選択してもらいグラフ化したものである。事項ごとに、黒の縦棒は1番目に選択、白の縦棒は2番目に選択した人数を示し、数を表記している。

問 30 .就職活動が一番忙しかった時期（就職活動した学生のみ）

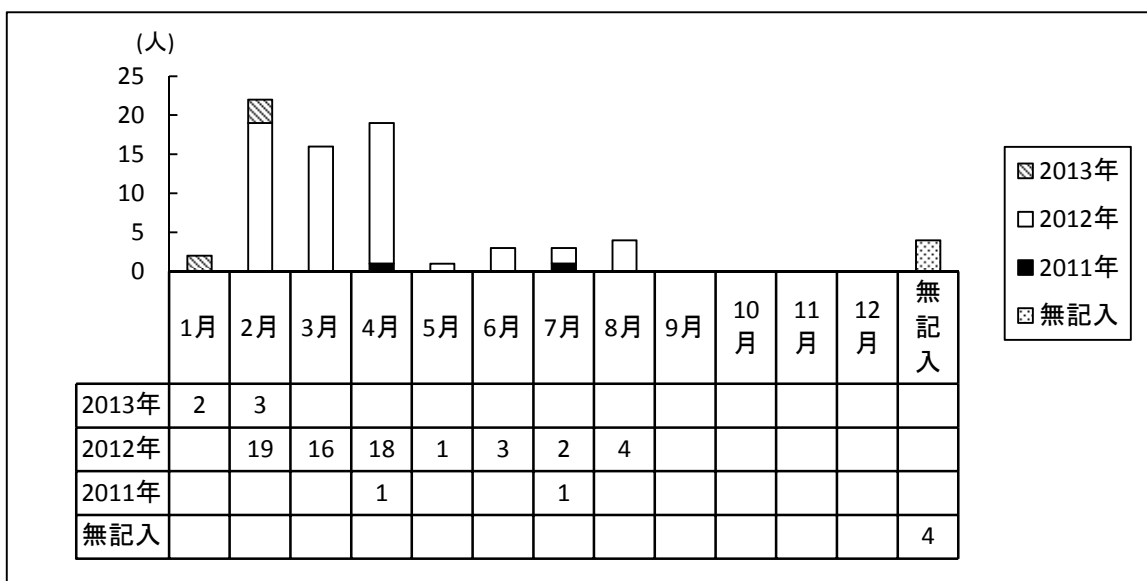


図 22 就職活動で忙しかった時期について

問 31 .就職活動と学業の両立に困難を感じたか（就職活動した学生のみ）

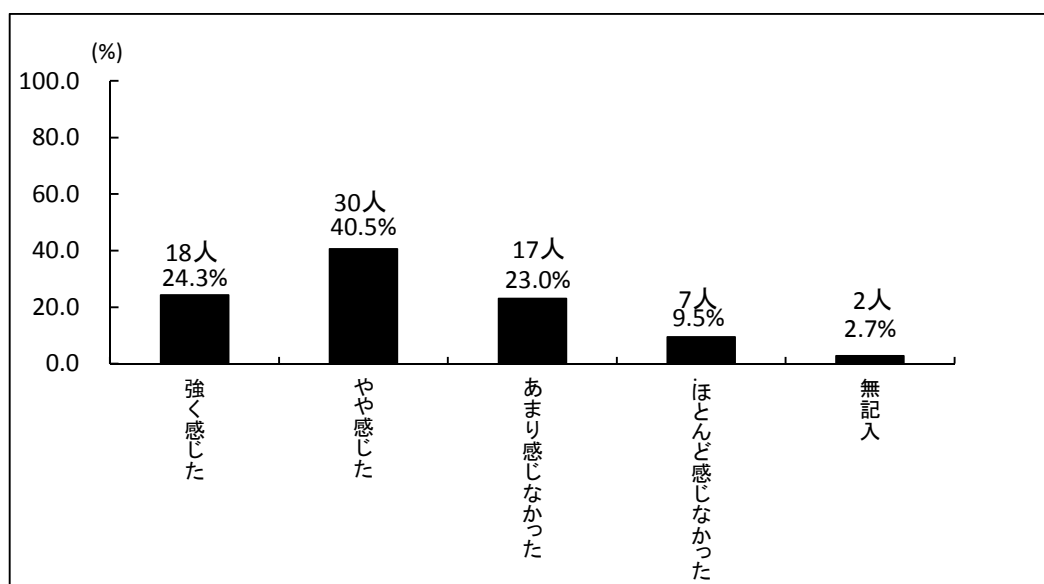


図 23 就職活動と学業両立の困難について

就職活動・進路指導・学生支援に対する要望について

問 32・33 は自由記述欄に記入された原文をそのまま記す。

問 32 .就職活動や進路決定を振り返ってみて、本学部・本研究科に希望する支援について

回答者 26 名

説明会・支援等についての要望

- ・就職セミナーをもう少しひらいて欲しかった
- ・キャンパス毎の説明会の特色の告知（理系向けなのか文系向けなのか等）
- ・インターンシップ等の告知のよりわかりやすく行われて欲しい
- ・企業的心声を直接聞く機会を増やすべき！！
- ・キャリアガイダンスカウンセリングセンター(又はカウンセラー)があるとよいかもしれません
- ・社会人院生のための中途採用やキャリアアップのための支援（もうすでにあつたらすみません）
- ・試験突破に向けてのセミナーや対策講座がなかったので、これらがあればうれしかったです。
- ・教員採用試験のための支援
- ・公務員受験に関する支援体制をもっと学生の身近な所に
- ・人科主体の公務員セミナー
- ・模擬面接の充実
- ・ES の添削等
- ・仕事を行う上で専門的なスキルを学ぶことができる教育
- ・アカポス支援講座（研究者など）
- ・個別に対する意見交換または、アドバイスなどの支援が必要と思いますが、外国人の留学生として、情報の提供が役に立つと考えられる。
- ・仕事の紹介をして欲しい！（就活の相談は本部の就職課でするからあまり必要ない）
- ・学部だけでなく、院生の就職活動への支援。

OB・OGについての要望

- ・先輩の紹介
- ・卒業生紹介
- ・内定者、OBの紹介をもっと
- ・OB・OGの方を招いて、社会人の方々から直接お話を聞くことができるキャリア懇親会（仕事のイメージを少しでもつかむため）。
- ・卒業生のNetwork、情報
- ・もう少しOBの紹介に対して積極的になっていただけたらと思います。
- ・同じ研究科の先輩方の進路先情報に加え、就職活動をどのように行ったかに関する情報。

その他の要望

- ・梅田に、キャンパス？サテライト？（PCが使えたり）がほしい。
- ・首都圏への交通費が最大のネックになったので、なるべく安いバスツアーを手配するとか、交通費の補助等して欲しかったです。
- ・東京で安価でとまれる宿
- ・交通費
- ・学部とは関係ないけれど、鉄道の学割証の枚数制限を4年次だけでも無くして欲しい。
- ・履修等について単位をとりやすいものがあれば
- ・就職させようという教務のやる気
- ・内定先が決まるまで卒業実験を待って下さるなど、現段階では研究室の対応に満足しています。
- ・なくていい。大学は研究機関。国立大だけでも、その姿勢を通すべき。

問33 就職活動以外の面で、本学部・本研究科に希望する支援について

回答者 17名

- ・定期的に先輩や教員とあらゆる話ができる場があれば良いと思う。
- ・学生同士、研究室や学科目の枠を超えたコミュニケーションを取りたい。コミュニケーションを促すスペースがあってもいいと思う。
- ・学系を超えて交流することのできる仕組みがあると、よりいっそう充実するかもしれないと思います。
- ・就職活動以外、日本文化体験、奨学金などの学生支援があればよいと思います。
- ・社会で働くという事の意識、マナー困難さについての実践的プログラム
- ・語学力アップのできる支援、留学支援
- ・ライフプランニング
- ・相談会
- ・単位計算
- ・取得単位を計算し、卒業を判定するKOANのシステム。

- ・どの授業がどの単位になるのか、また、余った単位がどこに組み入れられるかを明確に知ることが出来るシステム。
- ・履修の相談など。コンビニがほしい。
- ・図書館の開館時間をもっと長くしていただければと思います。週末は閉館、平日も5時閉館というのは社会人院生にはつらかったです。
- ・図書館の開く時間を増してほしい
- ・部活動等の課外活動への理解
- ・研究活動への資金の援助
- ・各ハラスメントに対する知識の共有と注意喚起（予防の意味でも）

本学部または本研究科に対する総合的な意見について

問 34 .総合的に判断して、本学部・本研究科は満足できるものでしたか

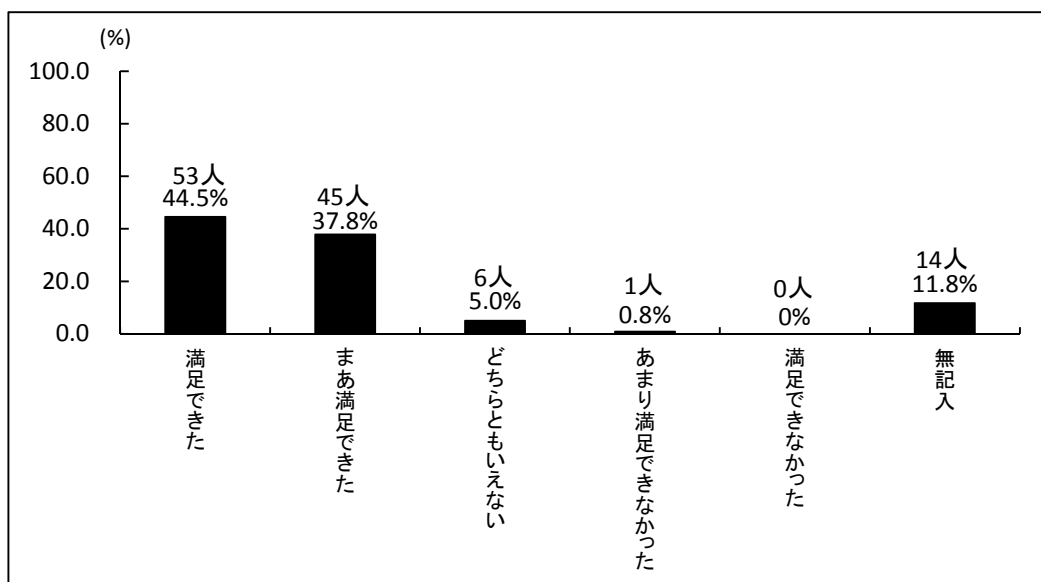


図 24 総合的な満足度について

問 35 .本学部・本研究科キャンパスの施設・設備は満足できるものでしたか

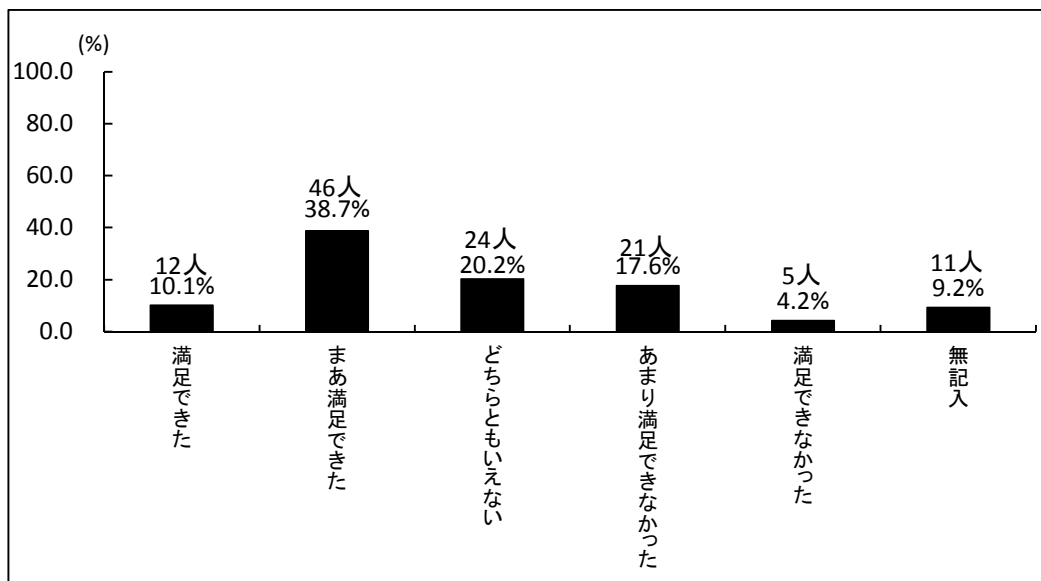


図 25 施設・設備の満足度について

問 36 .本学部・本研究科キャンパスサポート面は満足できるものでしたか

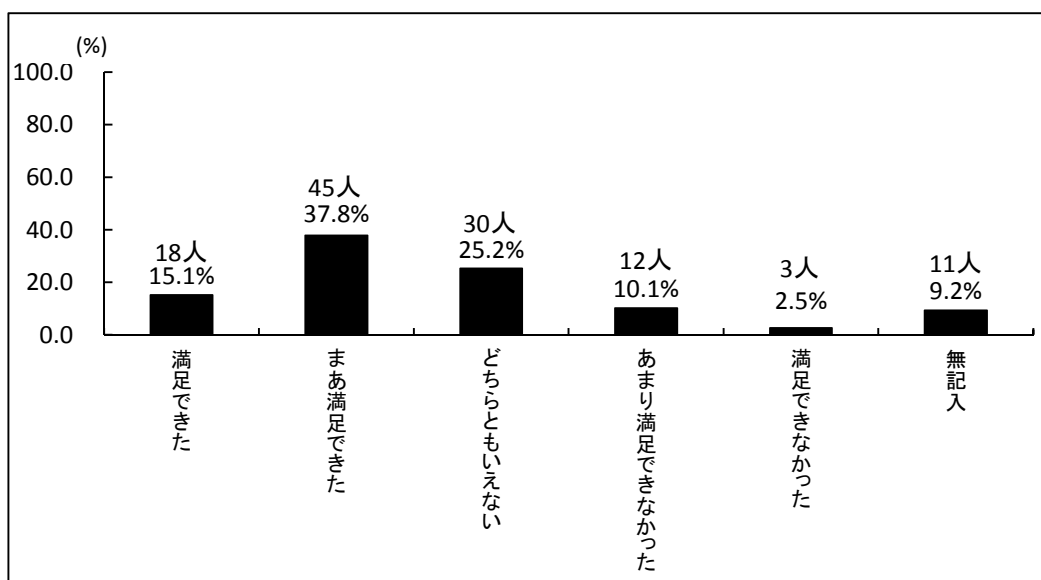


図 26 サポート面の満足度について

問 37・38 は自由記述欄に記入された原文をそのまま記す。

問 37 .本学部・本研究科キャンパスの施設・設備・サポート面で改善して欲しいこと

回答者 21 名

施設・設備についての要望

- ・ 図書室の雰囲気暗すぎます。
- ・ 人科図書館で借りた本をもって、他の図書館へ入ると、磁気シールが反応するので、貸し出し時に解除して欲しい。
- ・ 図書室の開館時間を長くしてほしい
- ・ 図書館。進学予定なのに、3月15日までしか本を借りられないのが不便だった（他の図書館は、3月31日まで）
- ・ 図書室の利用可能時間をもっと長くして欲しい。
- ・ 図書館の蔵書の充実と、情報の確実な伝達。
- ・ 人科図書館が閉まるの早い。
- ・ 図書館の使い勝手。
- ・ トイレ
- ・ もっと早く校舎キレイにして欲しかったです。
- ・ 工事の音が非常にうるさかった。
- ・ 箕面に移っていた時期が最も卒論が忙しい時期と重なりその点にのみ不便を感じました。
- ・ 教室の広さ（狭く感じる）
- ・ 講義室の広いところはどうして座ると授業をききにくいと思います。
- ・ Wifi を飛ばして欲しい。
- ・ パソコン室に印刷機がほしい切実に!!!
- ・ 昼食や授業時間外で使えるスペースがもっとあるとよいと思った。
- ・ 食堂が近くにあれば。
- ・ 食べ物の販売を行なってほしい。

サポート面についての要望

- ・ カリキュラムが雑。心理学を体系的に学ぶ科目（講義）がないというのが有り得ない。
- ・ 大学院系の職員の対応が良くなかった。
- ・ 単位が全取得できているか不安があったので、KOAN 等で確かめられるようにして頂ければと思います。
- ・ 北千里から学校までの通学がちょっと不便ですので、スクールバスが通ったらいいです。教務からのお知らせはロビーのところも見れるといいです。
- ・ 社会人のため、キャンパスに来れる機会が少なく、提出物等の連絡事項を知らないことがあった。KOAN 等で重要事項が掲載された際には mail で連絡がくるなどのサービスがあると助かったかもしれません（知らないだけであったのかもしれません）

問 38 .本学部・本研究科に対する意見・感想について

回答者 21 名

- ・本を研究室所蔵でなく人科図書室に一括して管理・所蔵してほしい。各研究室に借りに行くと紛失しているものが多かった。
- ・大学院生に対するサポートを多くして欲しい
- ・社会に役立つ人材を輩出しようという気概がプログラムからみるにない。
- ・留学生のチュータをしたが、日常生活、公式も含め英語での情報がほとんどない。チュータ任せになっている。チュータは各自バラバラで経験を積み重ねる、ということがシステムになっていない。
- ・単位の計算を手伝ってほしかった
- ・人間的な真正の温かさはちょっと足りない。設備は完璧です。
- ・くじら屋のメシがマズい。最寄りの食堂があれなのは辛い。
計量系の社会学は文理融合していたと思うが就職向きではなかったと感じる。
改修工事おつかれさまでした。大変でしたが有意義な工事だったと、新しい校舎を見て思います。
- ・教務の方たちはご多忙の中、しっかりした支援をしていただきで、本当に感謝しております。校舎も新しくなっていますので、今後ますます楽しみにしております。先生方たちはとても素晴らしい方たちで、いつも元気をいただいています。色々大変お世話になりました。本当に感謝しております。
- ・これまでの2年間様々な支援を受けて、大変感謝しております。自分にとってこの2年間が本当に充実且つ幸福の時代ともいえる。これからの時間に、ひきつづき支援などを受けるかも知れないが、よろしくおねがいもうしあげます。
- ・先生方、教務係の方、事務の方々など人間科学部のみな様に大変お世話になりました、ありがとうございました。
- ・本当に本学部で学べて良かったので、今後もレベルの高い学生を集め、高い研究力を維持するように努めてほしい。
- ・人間的魅力にあふれた先生方ばかりで、そのような先生方の下で学ぶことができたことに感謝します。
- ・非常に有意義な学生生活を過ごせました。
- ・4年間充実した大学生活でした。ありがとうございました。
- ・いい経験ができました。ありがとうございました。
- ・たくさんお世話になりました。ありがとうございます。
- ・楽しかったです。いつまでもこんな感じでいて下さい。
- ・お世話になりました。
- ・人間科学部最高！
- ・大好き。
- ・来年からもよろしく願います。



平成25年3月
大阪大学大学院人間科学研究科
大阪大学人間科学部
評価委員会・学生支援室

2012年度

大阪大学大学院人間科学研究科修了生 及び 人間科学部卒業生の生活と意識に関する調査

このアンケートは人間科学研究科・人間科学部を修了/卒業しようとする皆さんを対象に行うものです。皆さんが過ごされた院生生活/学生生活を振り返り、日頃感じていたことを率直にお聞かせください。皆さんのご意見は今後の教育課程・教育内容・就職支援等の改善に役立てます。

あわただしい中で恐れ入りますが、よろしく御協力ください。アンケートは無記名で行います。回答は統計的に処理され、回答者を特定する事はございません。なお、調査結果は集計後、人間科学研究科/人間科学部 ホームページに掲載致しますのでご覧ください。

- (1) 回答は選択肢の中から当てはまる番号に○印をつけてください
(原則として○はひとつです)。

【例】 あなた自身についてお答えください。

- ① 人間科学部 卒業
2. 大学院人間科学研究科博士前期課程 修了
3. 大学院人間科学研究科博士後期課程 修了

- (2) 選択肢ではなく、空欄に記入していただく質問もあります。

回答したアンケートは退出時に出口で提出してください。



最初にあなた自身についてお教えてください。

問 1

1. 女性
2. 男性

問 2

1. 人間科学部 卒業
2. 大学院人間科学研究科博士前期課程 修了
3. 大学院人間科学研究科博士後期課程 修了

問 3

1. 先端人間科学 所属
2. 行動学 所属
3. 社会学 所属
4. 人間学 所属
5. 教育学 所属
6. グローバル人間学 所属
7. ボランティア人間科学 所属

問 4

1. 民間企業 就職内定
2. 官公庁 就職内定
3. 大学院 進学決定
4. 未定
5. その他（具体的に： _____）

つぎに、あなたの学生生活または院生生活についてお教えてください。

問 5 入学のときに本学部または本研究科を選んだ理由は何ですか（○はいくつでも）。

1. 学部・研究科の理念に共鳴したから
2. 自分の学力に合致していたから
3. 関心のある分野があったから
4. 魅力のある先生がいたから
5. オープンキャンパスで関心を持ったから
6. 通学に便利だから
7. 就職に有利だから
8. 授業料が安いから
9. その他（具体的に： _____）

問 6 入学前に人間科学部のオープンキャンパスに参加しましたか。

1. 参加した
2. 参加しなかった

→学部卒業の方は次の問 7 へお進みください。

大学院修了の方は問 9 へお進みください。

問 7（学部卒業生のみご回答ください）

あなたは学科目を決める時、十分な情報を与えられたと思いますか。

1. 十分与えられた
2. まあ与えられた
3. あまり与えられなかった
4. 全然与えられなかった

問 8（学部卒業生のみご回答ください）

学科目を選択した理由は、つぎのどれでしたか（○はいくつでも）。

1. 学びたい内容の研究分野があったから
2. 魅力のある先生がいたから
3. 就職を考えて
4. 楽しそうだから
5. 希望した学科目にいけなかったから
6. 友人の影響で
7. 自由な時間が多そうだから
8. その他（具体的に： _____）

問 9 学生生活または院生生活の中で、あなたはつぎの活動について、それぞれどの程度力を注いでいましたか。

	非常に力を注いだ	まあ力を注いだ	どちらともいえない	注がなかった	あまり力を注がなかった	力を注がなかった	該当しない
a. 授業	1	2	3	4	5	6	
b. 卒論・修論・博論	1	2	3	4	5	6	
c. 自主学习	1	2	3	4	5	6	
d. 研究会・読書会	1	2	3	4	5	6	
e. 就職活動	1	2	3	4	5	6	
f. 資格試験準備	1	2	3	4	5	6	
g. クラブ・サークル活動	1	2	3	4	5	6	
h. アルバイト	1	2	3	4	5	6	
i. レジャー	1	2	3	4	5	6	
j. 社会活動 (ボランティア等)	1	2	3	4	5	6	
k. 大学または学部の 自治会	1	2	3	4	5	6	

→学部卒業の方は次の問 10 へお進みください。
学部編入された方は問 15 へお進みください。
大学院修了の方は問 16 へお進みください。

全学共通教育（豊中キャンパス）の
カリキュラムについて意見をお聞かせください。

問 10（編入生を除く学部卒業生のみご回答ください）
「教養教育科目」はカリキュラムとして必要だと思いますか。

1. 絶対必要である
2. まあ必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要でない
5. 全く必要でない

問 11（編入生を除く学部卒業生のみご回答ください）
「外国語教育科目」はカリキュラムとして必要だと思いますか。

1. 絶対必要である
2. まあ必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要でない
5. 全く必要でない

問 12（編入生を除く学部卒業生のみご回答ください）
「情報処理教育科目」はカリキュラムとして必要だと思いますか。

1. 絶対必要である
2. まあ必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要でない
5. 全く必要でない

問 13（編入生を除く学部卒業生のみご回答ください）
「健康・スポーツ教育科目」はカリキュラムとして必要だと思いますか。

1. 絶対必要である
2. まあ必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要でない
5. 全く必要でない

問 14（編入生を除く学部卒業生のみご回答ください）
「専門基礎教育科目」はカリキュラムとして必要だと思いますか。
（統計学A-I、統計学A-II、数学A、数学B）

1. 絶対必要である
2. まあ必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要でない
5. 全く必要でない

専門課程（吹田キャンパス）の
カリキュラムについて意見をお聞かせください。

問 15（学部卒業生のみご回答ください）
「実験実習」の卒業に必要な単位数についてどう思いますか。

1. もっと増やすべき
2. もう少し増やすべき
3. 現状のままでよい
4. 減らすべき
5. 無くすべき

問 16「講義」の卒業に必要な単位数についてどう思いますか。

1. もっと増やすべき
2. もう少し増やすべき
3. 現状のままでよい
4. 減らすべき
5. 無くすべき

問 17「演習」の卒業に必要な単位数についてどう思いますか。

1. もっと増やすべき
2. もう少し増やすべき
3. 現状のままでよい
4. 減らすべき
5. 無くすべき

問 18 卒業する為に、卒業論文または修士論文が必要になっていることについてどう思いますか。

1. 絶対必要である
2. まあ必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要でない
5. 全く必要でない

問 19 卒業に必要な総単位数は適量だと思いますか。

1. 多い
2. やや多い
3. 適量
4. やや少ない
5. 少ない

問 20 本学部または本研究科で身に付いたことは何ですか（〇はいくつでも）。

1. 専攻分野の専門的な知識
2. 専攻分野以外の専門的な知識
3. 一般教養
4. 語学力
5. IT スキル
6. 仕事に役立つ実践的な知識・技能
7. 対人関係を調整する能力
8. ものごとを柔軟に考える能力
9. 社会的弱者に対する深い理解
10. 国際感覚と異文化に対する理解
11. その他
(具体的に：)

問 21 本学部または本研究科でもっと身に付けられると良いと思うことはどれですか（〇はいくつでも）。

1. 専攻分野の専門的な知識
2. 専攻分野以外の専門的な知識
3. 一般教養
4. 語学力
5. IT スキル
6. 仕事に役立つ実践的な知識・技能
7. 対人関係を調整する能力
8. ものごとを柔軟に考える能力
9. 社会的弱者に対する深い理解
10. 国際感覚と異文化に対する理解
11. その他
(具体的に：)

つぎにインターンシップについてうかがいます。

問 22 在学中、インターンシップに参加しましたか（大学で実施した以外も含めてお答えください）。

1. 参加した
2. 参加しなかった

→参加した方は問 23 へお進みください。
それ以外の方は問 28 へお進みください。

問 23（参加した方のみご回答ください）
いつ参加しましたか（〇はいくつでも）。

1. 一年次
2. 二年次
3. 三年次
4. 四年次
5. 修士一年次
6. 修士二年次

問 24（参加した方のみご回答ください）
どのくらいの期間でしたか（〇はいくつでも）。

1. 数日程度
2. 1～3週間程度
3. 1ヶ月以上

問 25（参加した方のみご回答ください）
受入先について、あてはまるものに〇をしてください（〇はいくつでも）。

1. 一般企業
2. 官公庁
3. 非営利団体

問 26（参加した方のみご回答ください）
インターンシップ授業（インターンシップA 等）は履修しましたか。

1. 履修した
2. 履修しなかった

問 27（参加した方のみご回答ください）
インターンシップは就職活動や進路決定に役立ちましたか。

1. とても役に立った
2. まあ役に立った
3. どちらともいえない
4. あまり役に立たなかった
5. まったく役に立たなかった

問 35 本学部・本研究科キャンパスの施設・設備は

満足できるものでしたか。

例) 講義室・図書室・実験施設・
サイバーメディア室等

1. 満足できた
2. まあ満足できた
3. どちらともいえない
4. あまり満足できなかった
5. 満足できなかった

問 36 本学部・本研究科キャンパスのサポート面は

満足できるものでしたか。

例) 事務・学生支援・就職支援等

1. 満足できた
2. まあ満足できた
3. どちらともいえない
4. あまり満足できなかった
5. 満足できなかった

問 37 本学部・本研究科キャンパスの施設・設備・

サポート面で、改善して欲しいことがあれば具体的に記入してください。

問 38 人間科学部・人間科学研究科に対するご意見・ご感想ございましたら、ご自由にお書きください。

アンケートのご協力ありがとうございました